

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日 平成29年4月10日

Table with columns for 事務事業名 (学校基本調査事務), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (020102000192), 所属課 (090101), 政策体系 (総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 手段名), 事業期間 (単年度繰返し), 法令根拠 (地方行政第23条・48条, 無償給与法第10・11・13・14・16・17条など).

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about school education administration surveys and survey methods.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 6 columns: ①手段 (担当者活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), 単位, 28年度(実績), 29年度(実績), 30年度(計画), 31年度(目標), 32年度(目標). Includes rows for ②対象 (誰、何を対象にしているのか) and ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost breakdown by source (国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源) and personnel costs (正規職員従事人数, 述べ業務時間, 人件費計(B), トータルコスト(A)+(B)).

Table for 事業費の内訳 (Breakdown of Business Expenses) comparing 29年度実績 (29年度事業費 実績) and 30年度事業費 予算 (30年度事業費 予算).

Table for (4) 当該年度の実施内容 (Implementation Content of the Current Year) with columns for 30年度の事業内容, 31年度の事業内容, and 32年度の事業内容. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト' and '合併建設計画事業'.

事務事業名	学校基本調査事務	事務事業No.	20102000192	所属課	学校教育課
-------	----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 国の指定統計(第13号)。学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにするため実施されている。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 学校の設置・廃止、教員養成計画等具体的な教育行政施策検討策定のための資料等に役立っている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 国の指定統計として、市の財政・統計に結びついており、学校教育行政に必要な基本的事項である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 国の指定統計第13号として、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにするため実施。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 向上余地はないため、適切な事務処理に努める。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 国の指定統計第13号として実施しているため、法の改正または廃止が無い限り、廃止・休止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 市の統計で実施している統計と類似しているものもあるが、国の事業と市の事業であり、統合はできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない この事業の必要経費は、主に人件費のみであるため、これ以上削減はできない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 国の指定統計第13号として実施している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 桜川市内の幼稚園(市立・私立)及び小中学校を対象に調査をおこなった。調査対象校において、担当者が毎年度変更になるため、学校に向いて、システム的使用方法について操作手順を指導したり、データの確認作業をおこなった。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		成果	低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
成果	低下																						
	(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑨ コスト削減優先度評価結果 ⑥																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認
--	---